



新札発行！『お金』の本、集めました！

皆さんはもう新札、手にしましたか？
何気なく使っているお金。でも私たちの日々の生活になくてはならない存在です。
お金に関する本は日々たくさん出版されています。その中でも、読みやすく面白そうな本を集めてみました。
お金に詳しくなって、賢く・楽しく使っていきましょう！

『エコノミストの父が、子どもたちに
これだけは教えておきたい大切なお金の話』
永濱利廣／著（ワニ・プラス刊）



「もっとお金が増えたいのに…」なんて思ったことはありませんか？ 大人になったらたくさん稼いで…。とっているそのあなた、本当にお金をたくさん持っていればお金持ち？ お金ってどうやって増やすの？ 投資信託って？ 大人になる前に、お金についてじっくり学んでみませんか？（担当M）

『13歳からの経営の教科書』
岩尾俊兵／著（KADOKAWA）



ある日、ヒロトが学校で見つけた『みんなの経営の教科書』という不思議な本。普通の中学生だったヒロトが経営・ビジネスを体験していくことに！
これを読み終わる頃には、あなたも立派な経営者になれちゃうかも！
（担当M）

『ビジネスでたどる西洋音楽史
歴代作曲家ギャラ比べ』
山根悟郎／著（学研プラス）



バッハやモーツァルトにベートーヴェン。学校の授業で彼らの音楽を耳にしたことがあるはず。この本では、そんな作曲家たちの「お金」に注目！ 収入、贅沢度、親の経済力など6つの項目に分けて、比較していきます。名曲を生み出した裏では、慎ましい暮らしをしていたり、偉大な作曲家たちの、知られざる生活を覗いてみるのはいかが？（担当N）

『おカネの教室』
高井浩章／著（インプレス）



中2の隼人は希望していたサッカークラブに落選して、渋々「そろばん勘定クラブ」に入ることに。メンバーは2人だけ。そろばんと名がつくのに、そろばんは一切使わないというおかしいクラブに不安を抱くが…。授業形式でお金や世の中のカラクリを知ることができる一冊。
（担当T）

『明日話したくなるお金の歴史』
阿部泉／執筆・監修
（清水書院）



日本のお金の歴史をエピソード形式で紹介。新札も含めて日本のお札の顔となった偉人たちの解説や、世界198か国と地域の通貨の一覧表もあり。気になるところを読むも、一冊じっくり読むもよし。知らなかった知識を、明日誰かに話したくなる！（担当T）

『億男』
川村元気／著（マガジンハウス）



「お金」は人を豊かにするのか、破滅へ導くのか…。昼間は図書館司書として、夜はパン工場で働く主人公の一男は、ある偶然から3億円を手にし、「億男」となる。戸惑う彼が頼った先は、学生時代の親友・九十九。しかし3億円の実物を目にした九十九は、翌朝、一男の前から3億円とともに姿を消してしまう。九十九と3億円の行方を追った先に一男が見たものは果たして何だったのか…？（担当N）



クイズコーナー

- 問題1 遺産が2000億円超の巨物は？
- 問題2 モーツァルトとバッハ裕福だったのはどっち？
- 問題3 世界最大級の大判金貨を作ったのは誰？
- 問題4 新紙幣の発行は10年周期である○か×か

答えは……？？？
ティーンズ通信で今回紹介した本を読んでさがしてみてね！

※10月1日から
1月31日の期間は、
中央図書館は部分開館です。
入口にて予約資料の
貸出・返却を行います。

中央図書館
改修工事
のお知らせ

中央図書館は、
9月27日から2月11日まで工事のため入館できません。
館内に入って資料の閲覧や、
学習スペースの利用が出来なくなります。
この機会にぜひ市内の別の図書館をご利用ください。

手ぶらで読書のすすめ

中央図書館部分開館中にもぜひ！ 電子図書特集

電子図書の魅力の一つは、「荷物が増えない」ということ。
自分のスマホやタブレットがあればいつでもどこでも読書が出来ます。
気軽に「手ぶらで読書」してみませんか？

電子図書サービス、まだ使ったことのないそのあなた！
おすすめポイントを3つ紹介します♪



へ詳しくはこちらをチェック！
かわぐち電子図書サービス
二次元コード

①荷物が増えない！

たくさん本を借りると重いですよね…。

電子図書なら、自分のスマホやタブレットがあればOK！手ぶらで読書ができます。

②本を聞く！

一部の電子図書には、本文を読み上げてくれる機能があります。

手がふさがっているときでも、耳で本を楽しむことができます！

③図書館に行けなくても大丈夫！

返却期限日を過ぎると、自動で返却されます。

学校が忙しくて図書館に行く時間がない人にぴったり！

●利用対象

川口市在住の方

●利用に必要なもの

川口市立図書館利用カード・パスワード

インターネットに接続可能な環境・端末 ※オフライン不可

●貸出冊数 3冊

（紙の本とは別に数えます）

●貸出期間 2週間

（自動的に返却されます）

『47都道府県

日本全国地元食図鑑』

菅原佳己／著（平凡社）



自分の街の地元食、知っていますか？47都道府県の『地元食』にフォーカスし、生み出された秘話や、おいしさのヒミツなど余すところなく紹介しています。読んでいると各地に出向いて地元食を食べたくなっちゃうかも！（担当M）

『戸村飯店青春100連発』

瀬尾まいこ／著（文藝春秋）



大阪下町の中華料理店「戸村飯店」で育った兄弟、コウスケとヘイスケ。見た目性格も全然違う。お互い思っていることも全然わからない…。

思わず「ぷっ」と笑ってしまうようなコテコテな大阪弁にもなぜだが引き込まれてしまいます。（担当M）

『夏目漱石、読んじゃえば？』

奥泉 光／著（河出書房新社）



一つの文章を時間をかけて味わう。『夢十一夜』を書いてみる。この本には、文学作品を気軽に楽しむヒントが満載。心に刺さった言葉たちは、一生の宝物になるはず。肩の力を抜いて、とりあえずこの本から、読んでみない？（担当N）

『夜間中学へようこそ』

山本悦子／作（岩崎書店）



優菜は、ある日突然、夜間中学に行くと言い出した76歳の祖母の付き添いとして、一緒に夜間中学へ行くことに。様々な背景の生徒たちに囲まれる中で、学ぶことの意味や学校に行くのはなぜか？の疑問に向き合う一冊。（担当T）

『海外名作映画と巡る世界の絶景』

インプレス編集部／編（インプレス）



ページをめくるとそこには、うっとりするような景色が広がっています。図書館でDVDも借りられるので、気になる作品があればぜひ探してみてください。（担当N）

みなさん、映画は好きですか？

この本は有名な映画作品の舞台となった土地を紹介しています。

『部長会議はじまります』

吉野 万理子／作（朝日学生新聞社）



中高一貫校で、部活の活動場所問題が起こる。それまで行っていた形だけの部長会議から、文化部・運動部長たちが解決のために奔走するが、なかなかうまくいかない。部長と部員それぞれの立場の思いや行動が交錯して…。「文化部編」「運動部編」と分かれていて中高生ならきっと共感できることがある1冊。（担当T）

《 編集後記 》

埼玉の地元飯「みそポテト」給食によく出てきましたが、本当に大好きで必ず山盛りでおかわりしていました。（担当M）
お金の使い道ってその人の性格や大切なものが見えてきますね。あなたはなにに使っている？私は専ら推活へ♪（担当N）
マーカーを引く機能や文字拡大機能もある電子図書は、図書館の紙の本ではできない使い方ができるのも魅力！（担当T）